

令和2年度「次世代研究者リーダー育成共同研究助成」募集要項

人材育成本部では、次世代を担う若手研究者の研究推進とマネジメント能力向上を目的として、On-the-Jobによる育成・支援プログラムを推進しています。「次世代研究者リーダー育成共同研究助成」はその一環として、道内研究機関との共同研究や文理融合共同研究に取り組む若手研究者を支援する制度です。

令和2年度の支援制度要領を下記のとおりとしますので、利用をご希望の方は所定の様式にて申請をお願いします。

【目的】

- ・本学の若手研究者の研究力の向上やリーダースキルの強化
- ・北海道の研究ネットワークの拡大と文理融合研究の推進

【対象】

- ・道内研究機関（大学、民間企業）の研究者と共同研究を計画する本学の研究代表者
- ・北海道大学を含む道内研究機関の研究者と文理融合共同研究を行う計画を持つ本学の研究代表者（共同研究者は本学、他機関のいずれの所属でもかまいません。）
- ・本支援制度は On-the-Job による育成を狙いとしています。若手研究者の積極的な応募を期待しています。

【研究支援の額】

- ・研究代表者である本学の若手研究者に上限 100 万円を支援します。
- ・研究支援経費の執行期間は、原則として採択決定後から令和3年2月末までとします。配分した予算は完全に執行するようにご協力をお願いします。
- ・研究支援経費は設備備品費（50万円以上の購入経費）、消耗品費、旅費（当該研究成果の発表に係る学会参加、当該研究に係る打合せ等）、その他必要な経費（諸謝金、通信運搬費、借損料、雑役務費）に支出できます。

（注意）他機関所属の共同研究者に対しては本学で開催する打合せのための招へい旅費のみ支出可能です。

【申請方法】

- ・申請者、所定の申請書を研究人材育成推進室（L-Station）宛に電子メールにて提出してください。（令和2年5月18日締切）

【選考について】

・本学リーダー育成システム実行委員会が、次世代若手研究者共同研究支援の趣旨の適合性、発展性等の観点から選考を行い、助成額を決定します。

【結果通知】

審査結果は2020年6月上旬に申請者全員に通知します。

【その他】

- ・人材育成本部の主催する交流会、シンポジウム等に参加する若手研究者からの積極的な応募を歓迎します。本制度は令和3年度も募集を予定していますので、今年度の交流会、シンポジウムのアイデアを来年度の募集において申請することも可能です。
- ・研究代表者は当該年度の実施期間終了後に、指定様式の実施報告書を研究人材育成推進室（L-Station）に提出してください。